

(公印省略)  
入札参加者 各位

7営設2343号  
令和7年11月21日

福岡県建築都市部営繕設備課長

新福岡県立美術館新築機械設備工事 設計図書に関する質疑回答書

| NO | 図面番号          | 質 疑  | 回 答   |
|----|---------------|--|---|
| 1  | 設計図書<br>P-003 | 器具表(1)1F WC(キッズスペース)洗面器(角型)1 台とありますが 平面図に<br>記載がございません。不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。   | 器具表(1)が正です。トイレ内に洗面器(角型)1台を設置します。<br>別途図面(参考図1)を添付します。 |
| 2  | 設計図書<br>P-003 | 器具表(1)1F スタジオ 単水栓1 個とありますが平面図では2 個です。<br>平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。  | 器具表を正として単水栓1個設置となります。                                 |
| 3  | 設計図書<br>P-003 | 器具表(1)1F 厨房 混合水栓11 個とありますが、平面図では混合栓ではなく、<br>給水、給湯 横水栓の表記です。<br>器具表(混合水栓)を正と考えて宜しいでしょうか。<br>平面図が正の場合は、各水栓の型式番号をご指示願います。 | 器具表が正です。  |
| 4  | 設計図書<br>P-003 | 器具表(1)3F カフェ厨房 混合水栓7 個とありますが、平面図では混合栓ではなく、<br>給水、給湯 横水栓の表記です。器具表(混合水栓)を正と考えて宜しいでしょうか。<br>平面図が正の場合は、各水栓の型式番号をご指示願います。   | 器具表が正です。  |

| NO | 図面番号                   | 質 疑  | 回 答  |
|----|------------------------|--|--|
| 5  | 設計図書<br>P-003          | 器具表(1)2F のUMC③多目的トイレについて、平面図ではオストメイトの記載がございますが、器具表では他の多目的トイレと同様オストメイト無しとなっています。器具表正(オストメイト不要)と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。 | UMC③は、コンパクトバリアフリートイレパック(UADAK2・・・)とし、汚物流しありの設置となります。 |
| 6  | 設計図書<br>P-111          | 詳細図(49) 1F レストラン厨房の厨房排水管について、図中に「HT」と記載のある配管はSGP(黒)、「HT」以外はDVLP(シンダー内配管も同様)と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                   | HTは誤記です。全てDVLPです。                                    |
| 7  | 設計図書<br>P-502<br>P-603 | P-502 附属棟器具表内、茶会館-勝手水屋、及び茶室-勝手水屋にて混合水栓 各2 個とありますが、平面図では単水栓新設 各1 個となっています。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                | 平面図を正とし、各1個設置となります。                                  |
| 8  | 設計図書<br>P-603          | 茶会館-勝手水屋、及び茶室-勝手水屋に図示されている「単水栓新設」各1 個の型式番号・仕様をご指示願います。   | 単水栓(横水栓)とし、参考型番:T200BSQ13(TOTO)と同等仕様としてください。         |
| 9  | 設計図書<br>P-601          | 配置図 排水桝ルート両端に「矢板」と記載がございます。矢板及び根切り埋戻しは設備工事、舗装撤去盛り替えは建築工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                                      | 土工事(根切・埋戻し／矢板設置)は本体工事とし、舗装撤去新設は別途(建築)工事となります。        |
| 10 | 設計図書<br>P-603          | 茶会館・茶室、案内所、アートインフォメーションベースの建築断面図資料をご開示願います。(保温範囲、ピット等の確認のため)   | 別途図面(参考図2)を添付します。                                    |

| NO | 図面番号          | 質 疑   | 回 答  |
|----|---------------|---|--|
| 11 | 設計図書<br>P-603 | 茶会館・茶室で、床研り、穴埋め等の必要な箇所があればご指示願います。  | 基本的には改修対象は床上とします。茶会館内男子・女子トイレは、床の撤去および新設を別途（建築）工事にて行いますが、研りは発生いたしません。  |
| 12 | 設計図書<br>P-606 | 外構図に 散水栓 がありますが器具表には記載がございません。<br>散水栓・ボックスの型式番号・仕様をご指示願います。                                 | 単水栓（キー付、VB付）T38S13V23（TOTO）、散水栓ボックスSB25-30（カクダイ）となります。   |
| 13 | 設計図書<br>P-701 | 撤去図 外構「注記2.ハッチング部を撤去対象とする」とありますが、ハッチングが無い案内所内 設備（配管、機器、衛生器具）の撤去は全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。 | 外構の撤去範囲は、ハッチング部分となります。<br>案内所内部器具・配管類は全て撤去です。<br>P-701内 下部左「案内書内給排水衛生配管図」および中央部「便所・台所器具表」は全て本体工事にて撤去。  |
| 14 | 設計図書<br>P-704 | 撤去図 外構 ポンプ小屋平面図に記載されている機器及び配管は、全て本工事にて撤去するものと考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                           | 本体工事にて撤去になります。   |
| 15 | 設計図書<br>P-704 | 撤去図 外構 ポンプ小屋平面図に記載されている撤去機器の寸法・重量をご指示願います。  | 濾過器<br>φ800×1870H 340kg<br>φ950×1870H 500kg<br>φ1200×1220H 730kg<br>水槽<br>2100×2000×1500H 980kg<br>ポンプ類<br>重量品3,000kg以下とし、<br>動力2.5kW: 72kg<br>動力3.7kW: 98kg<br>上記となります。 |

| NO | 図面番号                     | 質 疑   | 回 答  |
|----|--------------------------|---|--|
| 16 | 設計図書<br>AC-010<br>AC-214 | バルブリスト(1)の AHP-1 について、「バタフライ弁100A×2、65A×10」とありますが、配管詳細図(6)では「GV 50A×10」となっており、サイズ・個数が相違しております。<br>バルブリストが正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。 | バルブリストが正となります。                                       |
| 17 | 設計図書<br>AC-005<br>AC-206 | 機器表(5)で、ACP-2-1-5 は6 台とありますが、配管平面図では 5 台と なっております。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。  | 平面図が正で、5台となります。                                      |
| 18 | 設計図書<br>AC-204<br>P-108  | B1 階 配管平面図、BF 機械室C(通り芯 Y3、X4-5) 系統の加湿給水管32A に ついて、機械室詳細図では40A となっています。<br>40A を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                           | 40Aが正です。   |
| 19 | 設計図書<br>AC-208<br>P-107  | 4 階 配管平面図、AHP-1、2 系統の加湿給水 配管40A(通り芯Y5-7、X4-6)について、カットライン以降「衛生4 階平面図参照」とありますが、空調・衛生とも 図面に見当たりません。カットライン以降のルートについて、ご教示願います。       | P-208AHP廻りの散水用配管は不要とします。(AC-214内モジュールチラー 散水用配管と機能重複) |
| 20 | 設計図書<br>AC-211           | 配管詳細図(3)の ACU-2-5 系統 冷水配管 について、図示配管サイズは 65A ですが、バルブリストのバルブサイズが 50A となっております。<br>バルブサイズは65A と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                | 65Aが正です。   |
| 21 | 設計図書<br>AC-501<br>AC-601 | 【アートインフォメーション】ACP1-2-2 形式について、機器表では 天井カセット型 二方向 ですが、配管平面図では壁掛形で図示されております。<br>機器表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                         | 機器表を正とし、天井カセット型二方向となります。                             |

| NO | 図面番号                     | 質 疑   | 回 答  |
|----|--------------------------|---|--|
| 22 | 設計図書<br>AC-604           | 茶会館・茶室 配管図で、ACP-3-1 系統 ドレン配管の放流先が不明になります。<br>図示以降のルートをご教示願います。  | 雨水浸透ます(φ100,300H)に接続とし、雨水枳および土工事が必要です。<br>工事は設計変更対象とします。<br>別途図面(参考図3)を添付します。          |
| 23 | 設計図書<br>AC-701<br>AC-604 | 茶会館・茶室 建屋内の配管撤去範囲が不明となっております。<br>図番AC-604 改修後図面と同じ分を撤去するものと考えて宜しいでしょうか。<br>ご指示願います。                   | AC-604およびAC-701に記載されている配管類は全て撤去となります。<br>既設案内所内に設置された空調機及びレンジフードファンおよび配管類も<br>撤去となります。 |
| 24 | 設計図書<br>AC-005<br>積算数量書  | 空調機器設備 ACP-3-2-1 の台数が機器表2 台、数量書1 台となっております。<br>機器表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。                             | 機器表が正で、2台となります。  |
| 25 | 設計図書<br>C-011            | KMD 高気密モーターダンパーの気密性能が不明になります。<br>漏洩量をご指示願います。<br>例:0.54m <sup>3</sup> /min・m <sup>2</sup> 以下(500Pa 時) | 0.54～1m <sup>3</sup> /min・m <sup>2</sup> (0.5kPa)となります。                                |